

令和5年3月27日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：指定通所介護事業所 陽だまり

施設種類：地域密着型通所介護

会議開催日時：2月に予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、書面報告による開催・意見照会とした。

照会依頼者：

利用者	1人	知見を有する者等	0人
利用者家族	0人	地域包括支援センター職員	0人
地域住民の代表	1人	益田市職員	1人

【活動状況】

直近2か月（12月・1月）の利用状況について報告。

○脳トレ問題の穴埋めや並べ替えなど、レパートリーを増やして個々に合った難易度の問題に挑戦してもらった。

○体操や早口言葉などを盛り込んだすごろくを作成し、全員参加の季節の遊びを楽しんだ。

○ろうきん益田支店さんに利用者さんの作品を展示。

「見に行ったよ」と言う利用者さんもおられ、制作意欲につながっている。

○9月19日は台風14号が接近する予報が発表されたため、前日のうちにご家族へ連絡し臨時休業とした。担当のケアマネージャーにも連絡し、必要な方はサービスの調整を依頼。

○10月12日、南西側の山が崩れることを想定し土砂災害の避難訓練を実施。全員で避難場所の益田中学校体育館まで車で避難をした。

○ちぎり絵作品を挿絵にしたカレンダーを作成。

○利用者さんと家族向けの機関紙『都』を隔月発行。次号は2月に発行予定。

○一般の方向けの機関紙『陽だまり通信』（秋号・冬号）発行。次号は春号を発行予定。

○活動ブログやFacebookにて情報発信。

ホームページの『空き状況』を週1回更新。

○5月に作品展を予定しているが、今後の新型コロナウイルスの感染状況等を見ながら実施するかどうか決定する。現在、季節の作品を張り切って作成中。

【新型コロナウイルス感染症について】

○今まで、利用者さん及び職員に感染者は見られない。

他の事業所を利用して、そこで陽性者が発生したというケースがあった。自宅で抗原検査をした方は陰性とのことだった。検査をしない方もおられるので、感染予防をしたうえで体調管理をしながら過ごしていただいた。

他の事業所が休業したためサービスを受けられない利用者さんの利用相談があった。現在利用中。

引き続き感染予防を行い、事業所内で感染症が発生した場合の対応について確認する。

【意見・質問等】

(行政より)

脳トレ問題への挑戦、すみやかに、ちぎり絵等の作品作り、どれも工夫された取組ですね。利用者さんと職員さんとの細やかなやりとり、コミュニケーションなど、家庭的な事業所だからこそできる取組だと思います。これからも利用者さんお一人お一人を尊重した、細やかな取り組みを継続してくださいようよろしくお願いします。

ブログやFacebook等の活用も有効だと考えています。掲載内容も陽だまりさんならではの温かみが十分感じられ、これからも多くの利用者さんやご家族さんに届くよう期待しています。

コロナも第5類への引き下げが話題となっていますが、感染状況は少し落ち着きつつありますが、まだまだ安心できる状況ではありませんので、引き続き、利用者さん、職員の皆さんのが健康管理にはお気を付けください。

(利用者)

脳トレ問題や季節の遊びやいろいろ私たちのことをわかって下さって、とても楽しい日々を送っております。より工夫をして下さってありがとうございます。言葉では言い尽くせないと思っております。

(地域住民の代表)

稼働率を上げるために、デイサービスの特徴やスタッフさんのお人柄がわかるカードやチラシを配って宣伝してはどうでしょうか。

今回驚いたのが、コロナ感染者が出ていないということです。お世話になっているデイや、知り合いも数人デイで感染した方もいて、こればかりは仕方のないことですが、陽だまりスタッフさんの日頃の健康管理や衛生管理が行き届いている結果だと思います。

(陽だまり)

○貴重なご意見を大変ありがとうございました。

次回、令和5年9月開催予定。